



テヌータ・ディ・ビセルノ

TENUTA DI BISERNO

アンティノリ伯爵兄弟が実現させた最後で最高の夢

トスカーナ州 テヌータ・ディ・ビセルノ



INSOGLIO DEL CINGHIALE

インソリオ・デル・チンギアーレ

タイプ	
赤／ミディアムボディ	
ぶどう品種	
メルロー 30%、シラー 34%、カベルネ・フラン、カベルネ・ソーヴィニヨン、プティ・ヴェルド 36%	
原産地呼称	
I.G.T.	
熟成	
40% をフランス産オークのバリック（古樽）で4か月、残りはステンレスタンク	
750ml × 6	4948657 402036
	750ml ¥5,500



IL PINO DI BISERNO

イル・ピノ・ディ・ビセルノ

タイプ	
赤／フルボディ	
ぶどう品種	
カベルネ・フラン、メルロー、カベルネ・ソーヴィニヨン、プティ・ヴェルド	
原産地呼称	
I.G.T.	
熟成	
フランス産バリック（新樽とセカンドフィル）と残りをステンレスタンク＋瓶内6か月	
750ml × 6	4948657 402029
	750ml ¥11,000



BISERNO

ビセルノ

タイプ	
赤／フルボディ	
ぶどう品種	
カベルネ・フラン、メルロー、カベルネ・ソーヴィニヨン、プティ・ヴェルド	
原産地呼称	
I.G.T.	
熟成	
85%をフランス産バリックの新樽で、15%をセカンドフィルのバリックで15か月＋瓶内6か月	
750ml × 6	4948657 402012
	750ml ¥33,000

オルネライア、マッセート、そして次の伝説へ

テヌータ・ディ・ビセルノは、イタリア最高峰のワインと称される伝説的ワイン「オルネライア」と「マッセート」を生み出した名門アンティノリ家のロドヴィコ・アンティノリ侯爵が自身の最後で最高の夢として実現させたプロジェクトです。

ロドヴィコがこのプロジェクトをスタートさせたのは、テヌータ・デル・オルネライアを売却した直後の2002年のこと。彼の兄で名門であるアンティノリの名声を築いたアンティノリ家26代目現当主ピエロ・アンティノリ侯爵と兄弟で取り組んだ初めてのワイナリーです。

テヌータ・ディ・ビセルノはトスカーナの西部、ティレニア海を臨む北にピッポーナ、南にボルグェリに挟まれたワインの銘醸地、アルト・マレンマの丘陵地に所在します。この土地はサン・テミリオンとポムロールの特徴を併せ持つマッセートの土壌に通じるものがありながら、ロドヴィコはカベルネ・フランの栽培にポテンシャルを見出し、カベルネ・フランを主体としたワイン造りを行うことを決断します。ボルグェリの地から生み出してきた数々の伝説的ワインと同様、ボルドースタイルに傾倒しながらも、カベルネ・フランをメインにした新たな挑戦でした。この挑戦を成功させるためにロドヴィコが声をかけたのは、オルネ

ライアやマッセートを一緒に生み出したミシェル・ロラン氏でした。長年の友人でもあったロラン氏はこの申し出を快諾。ロラン氏をコンサルタントに迎え本格的にワイン造りがスタートします。

45haの自社畑には2001年から2005年の間にカベルネ・フランを中心にメルロー、カベルネ・ソーヴィニヨン、プティ・ヴェルドが植樹され2003年にはインソオ・デル・チンギアーレのファーストヴィンテージが造られました。石灰質、石が多い土質や、砂質、泥質など、多種の性質が重なり合う土壌とティレニア海から吹き込む冷涼な風や反射光などの好条件が突出したブドウ造りを可能にしています。

2012年のプロジェクト正式発表後、早速世界中のワイン評価誌で得点を獲得。伝説のメンバーがタッグを組んだ新ワイナリーは瞬時に注目を集め、世間に知れ渡ることになりました。

現在、彼らの情熱は創業当時からワイナリーを支えていた二人の甥であるニコロ・マルツィーキ・レンツィへと引き継がれ、さらに発展させるための継承者、そしてキープレイヤーとして役割を果たしています。これまでの品質重視のスタイルを変えることなく、さらにバランスの優れたワイン造りを続けていきます。



オーナー ニッコロ・マルツィーキ・レンツィ

※価格は全て希望小売価格（税抜）となっております。

スリーボンド貿易株式会社 お問い合わせ先：TEL 03-5447-6991